

平成 28 年度 事 業 報 告

事業 方針	事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育理念や教育目標を明文化し、保育者の経験年数に違いはあっても、同じようなイメージを持つことができた。また、教育目標を達成するために、学年ごとに細かいめあてを定めたことが成果に繋がった
	予算編成の基軸	<ul style="list-style-type: none"> ● 園児数 264 名（年少児 84 名・年中児 94 名・年長児 86 名・総数 3,189 名）、教職員 36 名で編成した。 ● 運転資金長期借入金 8,000,000 円、短期借入金 32,980,000 円を借り入れた。
具体項目		内 容
1	教育計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的に教員間で子どもの情報を交換する時間や、担任や補助教諭のクラス交換する機会を持つようにしたことで、子どもの実態を把握し、より個々にあった関わりができた。連携し子どもの成長につなげるために、より細やかなコミュニケーションが必要であり、その時間の確保が課題である。 ● 試したり工夫したりしながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさが味わえるような遊びの環境を工夫した。遊具や道具を子どもが片づけやすい場所に設置したことで、子どもたちが活用してあそびを楽しむことができた。
2	研究計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 園内研修を実施した。（YY・ケース検討会・元気塾・クラス交換保育） ● 県私幼、市私幼、幼児活動研究会等の研修に参加した。
3	地域連携計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 5、6 月と 9、10 月の年二回、地域の老人会との交流会（ふれあいサロン）に参加した。（年長） ● 5 月（端午の節句）にペリデ長田を訪問した。（年長） ● 8 月の『宿場まつり』に希望者が参加して、盆踊りを披露した。（年長） ● 中学生の職場体験活動を受け入れた。（長田西中・長田南中）
4	施設設備計画	<ul style="list-style-type: none"> ● プール濾過器 4,430,572 円を取り換えた。（若杉幼稚園後援会より 2,616,050 円の寄付を受けた。） ● 教育研究用機器備品として、平成 28 年度卒園児より体操マット 344,000 円の寄付を受けた。 ● 管理用機器として、無線機、コピー等 1,332,232 円を購入した。 ● 図書 300,000 円を購入した。（大坪孝子様より 300,000 円の寄付を受けた。）
5	管理運営計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 全教職員で保育の充実に努めた。職員間の協力体制は取れていたが、下記の課題が見つかったので、次年度に向けて取り組んでいく。 <ul style="list-style-type: none"> ・担任と補助教諭との打ち合わせ時間の確保 ・クラスの状態の共通理解をはかるための手立て ・補助教諭の仕事の明文化 ・コミュニケーションを円滑にするためにすべきこと ● 研修に励み、一人ひとりの能力の向上に努めた。 ● 全教職員で園児の安全確保に努めたが、目の行き届かない場所で事故が起きてしまった。管理体制と意識強化が必要である。
6	財務計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 短期借入金 21,298,000 円（園舎分）を返済した。 ● 長期借入金 8,000,000 円、短期借入金 32,980,000 円を借り入れた。